

第2回岩手県中山間地域等直接支払制度推進委員会

1 日時

令和5年11月10日（金）13:30～14:30

2 場所

岩手県農林水産会館 5階 中会議室

3 出席委員（敬称略）

委員 大平 恭子
委員 工藤 昌代
委員 佐藤 愛理
委員 四戸 聡
委員 早川 博明
委員 原科 幸爾
委員長 吉野 英岐

4 挨拶

佐々木農業振興課総括課長が挨拶を述べた。

3 議事

令和5年度「いわて中山間賞」の選考について、委員長を議長として議事を進行。

事務局がいわて中山間賞の概要について資料1により説明、候補団体「五葉地区（住田町）」の取組内容について資料2-1～2-3及び動画により説明した。

《意見等の内容》

[佐藤委員] 9月15日の現地調査で遊休農地にさつまいもが作付けされている様子を見たが、最近はさつまいもブームで、様々な場所ではいろんな品種や調理方法で販売していることを見かけるようになった。このような状況を見越して、遊休農地への作付けにさつまいもを選定したことはさすがだと思った。また、五葉地域づくり委員会の藤井会長のプレゼンも上手で、様々な6次産業化を進め、地域を元気にするための取組をされており、いわて中山間賞を授与することに申し分ない。今後、地域外へのPR等進めていくのであれば、外部への発信するための一段階上の取組があると良いと思う。

[大平委員] いわて中山間賞の選定基準に将来ビジョンが共有されていることとあるが、まさにそのとおり取り組んでいると感じた。実施している取組が中山間賞の基準に合致しているので、中山間賞を授与するに値するものと思う。

将来に向けての課題としては、五葉地域づくり委員会の藤井会長の後継者を探し、事業を継承していくことだと考えている。

また、加工品の開発等、段階的に行っている事業を、今後はプロの助言を受けて熟度を上げていくことが必要と思われる。

〔四戸委員〕 6次産業化の取組は、恐らく同じような取組をしている地域が全国にあり、どのように商品の評価を高めていくのかという課題がある。まだ五葉地区は開発の段階だが、将来的にどのように商品評価と高めていくかというところを念頭においておかなければ、事業の継承は困難。そこを後押しする取組を行っていくと良いと思う。

いわて中山間賞の受賞としては、地域住民が自発的に取組に参加している様子も見られるため、申し分ないと思う

〔原科委員〕 受賞の基準として、将来のビジョンが共有され、さつまいもの植付け等の農業生産活動が行われ、女性若者が参加しているため、受賞には申し分ない。

また、五葉地区はシカの生息が県内で一番多いという地域で、そのような地域で頑張っているということの評価したい。後継者の課題はあると思うので、事業を継続できるようにしてほしい。

〔吉野委員長〕 五葉地区は集落を束ねた広域の地域であるが、調書に記載されている世帯数と水田の面積を見ると、平均1世帯あたり20aで、非常に小規模な農用地を守り育ててきたと感じられる。農業だけで生計を立てるとするのは難しいと考えられるため、農業生産振興と言っても生産量を取るというよりは、多面的な機能も有した農業を継続してきていると感じた。

農地、世帯が増えることはまずないが、非農業者も含めて農業に関する活動に携わるための技を五葉地区は持っていると思われる。

また、五葉地区では、ふるさと創生大学で地域住民等を対象にした学習活動を行っている。この活動を支援しているのが京都大学の教授で、小さい集落だが、専門家を引き付ける魅力等があるのだと感じた。農地も少なく小さい集落だが、地域住民の行動力には目を見張るものがある。

高速道路が整備され、以前と比べ外部から短時間で来ることができるようになったため、今後は外部への加工品等の特産物の紹介を強化する取組を行う等し、加工品の販売等を軌道に乗せていくことが必要と感じた。

〔工藤委員〕 2、3年前にイタヤカエデシロップの加工の相談を受けたことがあった。その時も地域住民の方が楽しそうにシロップを作る作業をしていた。加工品がシロップだけでは足りないため、ビールに加工する等して、地域資源を活用するため努力している

と感じた。また、住田町はもともと良い梅が取れる産地であり、昔は紀州梅だったが、温暖化で品種が変わってきた。梅の植樹についても、既に受け皿があり品種の選定をしていることを感じた。

〔早川委員〕 現地調査は行けなかったが、資料を見る限り遊休農地を活用した世代間交流の取組等、より活動を多く行われており、取組紹介の動画の中でも、地域住民の笑顔が多く見られたため、とても良い印象を受けた。今後6次産業化を進めていく中で、プロの方や成功事例を持っている方の情報を活用することは重要なので、そのような後押しのもと継続してほしい。

委員からの意見等を聴取した結果、五葉地区へのいわて中山間賞の授与について異議がない旨了承された。

いただいた意見については、五葉地区へ提供することとした。

4 その他

事務局から、表彰に係るスケジュール等を説明した。

5 閉会